



# 北九州 PCB 廃棄物処理事業だより (No.15)

令和 8 年 3 月号

## ■ 第 1 期施設：建屋の解体撤去を着工しました

第 1 期施設内の PCB は全て除去しましたので、建屋本体の解体撤去工事に着手しました。建屋周りの歩道シェルターや庇（ひさし）などを 12 月に先行解体し、現在、建屋内の間仕切り用石膏ボードなどの内装材を撤去しているところです。

今後は、建屋周りに粉じん対策用の防水シートを設置した上で、散水による粉じん抑制を行いながら、いよいよ建屋躯体を大型重機で解体することになります。



建屋の解体撤去着工前 (2025 年 9 月撮影)



建屋の解体撤去着工後 (2026 年 2 月撮影)

## ■ 第 2 期施設：プラント設備の解体撤去工事に着手しました

PCB 廃棄物を処理してきた各設備は PCB に汚染しています。高濃度 PCB が付着した配管等については、これを取り外し、第 2 期施設内の真空加熱分離装置 (VTR) を使用して処理を行ってきました。

令和 7 年 12 月、この VTR の稼働停止をもって、当事業所内の処理設備はその稼働を終えました。

本年 1 月より、タンク・塔槽類などのプラント設備の解体撤去工事に着手しています。



施工前



施工後

液処理設備の除去分別



最後の処理物を VTR に投入している様子

### ★お知らせ

JESCO では、事業活動に係る環境配慮等の状況ととりまとめた「環境報告書」を公表しております。詳しくは、JESCO ホームページをご覧ください。

<https://www.jesconet.co.jp/company/environment/index.html#anchor03>



## ■ 第2期施設鍵引渡式が行われました

北九州 PCB 処理事業所の設備の運転を行ってきた、北九州環境プラントサービス（略称 KEPS）が令和8年3月末で事業所から退去することとなり、3月13日に JESCO への施設鍵引渡式が行われました。

式では、KEPS 楠社長より「操業開始から22年間、一貫して KEPS を信頼して頂き、業務を行って参りました。今日無事に、鍵を返還することができたことを、従業員一同感慨深く感じております。」との挨拶がありました。

JESCO 菊山副社長からは「22年間ありがとうございました。今後は、われわれが施設の解体撤去を安全確実に行っていくことが、KEPS の皆様への感謝の証にもなるものと思います。」との謝辞と決意を表明しました。



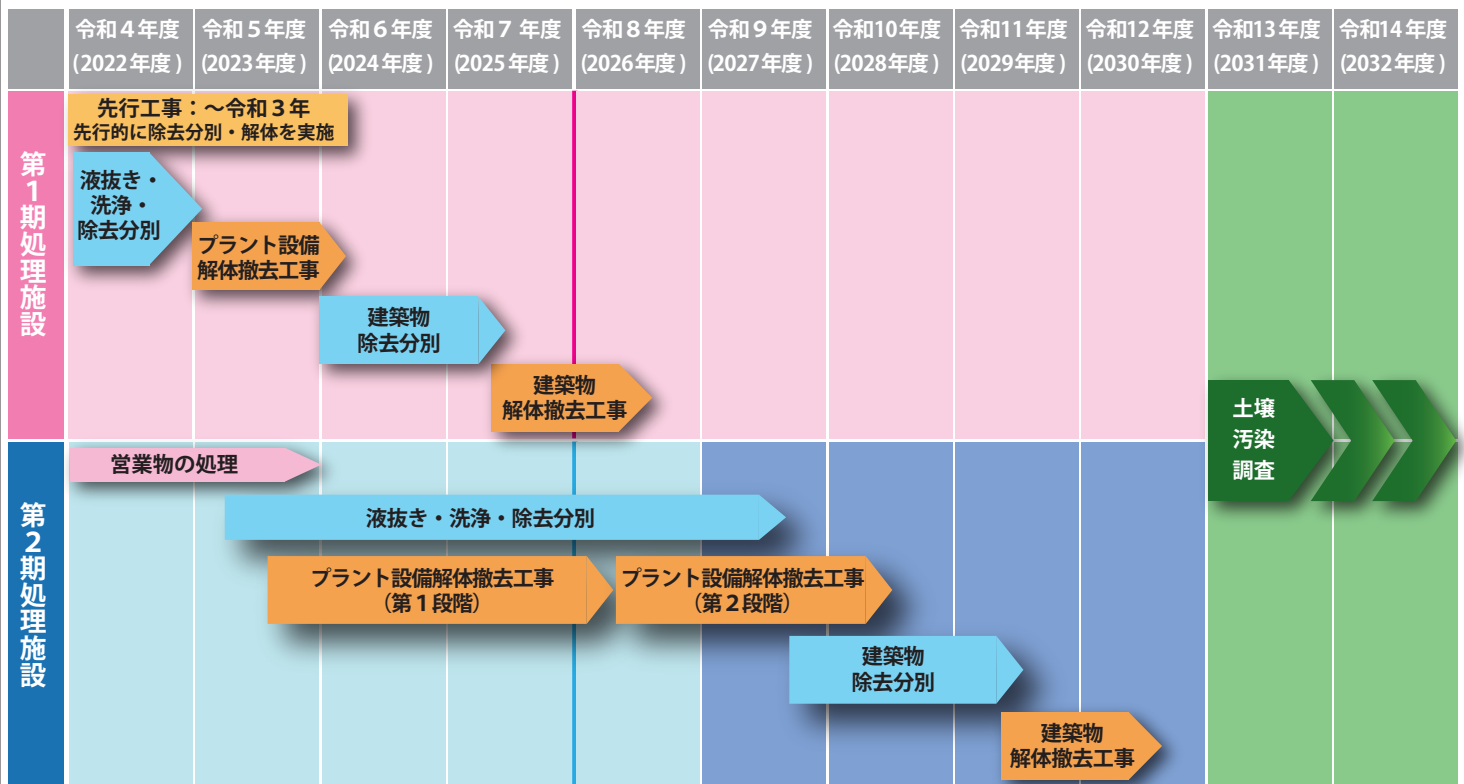
鍵（レプリカ）の引渡の様子



出席者全員による集合写真

## ■ 北九州 PCB 処理事業所 解体撤去スケジュール

解体撤去工事は、JESCO 内に設置された有識者会議で承認された「基本方針」及び「解体撤去実施マニュアル」等に沿って安全確実に実施いたします。



※令和8年度（2026年度）以降のスケジュールは、今後の進捗により変更になる場合があります。  
地下工作物（杭等）の撤去等は、令和14年度以降を想定していますが、土地利用の状況により異なります

### 【連絡先】

中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO） 北九州 PCB 処理事業所

[所在地] 〒808-0021 福岡県北九州市若松区響町1丁目62-24

[連絡先] ☎ 093-752-1113 [HP] <https://www.jesconet.co.jp/facility/kitakyushu/>

